

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について  
（医療法人新仁会 奈良春日病院 第1報）

医療法人新仁会 奈良春日病院の入院病棟 A において、入院患者 11 人及び職員 1 人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、入院病棟 A において院内感染（クラスター）が発生したと判断しました。

1 発生場所

医療法人新仁会 奈良春日病院 （所在地 奈良市鹿野園町1212-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

入院病棟 A 4月13日に新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 11 人及び職員 1 人の計 12 人の感染を認めました。

(2) 感染者（計 12 人）

ア 入院患者 11 人（市内 10 人、市外 1 人）

【内訳】性別：男性 6 人、女性 5 人

年代：50 代 1 人、60 代 2 人、70 代 2 人、80 代 2 人、90 代 3 人  
100 歳以上 1 人

イ 職員 1 人（市内 1 人）

【内訳】性別：女 1 人

職種：看護補助者 1 人

年代：60 代 1 人

3 病院の対応

・ 4月13日～

- ・ 感染予防策の強化、徹底及び関係場所の消毒の実施。
- ・ 入院病棟 A の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 入院病棟 A の新規入院を中止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。